

みやぎ自動車産業振興協議会の活動について

平成22年度自動車関連産業特別支援事業全体イメージ図

資料2

①マッチング支援

発注企業の希望になかった県内企業をあっせんするほか展示商談会等での売込みを通じ取引拡大を目指す。

- 取引情報収集・取引あっせん事業
みやぎ産業振興機構や名古屋産業立地センターと連携し、大手自動車メーカー、部品メーカーなどから発注情報を収集するとともに、取引あっせんを行うもの。
＜参考：これまでの商談成立件数＞
イ 平成16年度以降、県が関与した個別あっせんによる商談成立件数 33件
ロ 平成17年度以降、県が9回開催した展示商談会による商談成立件数 67件
- 東北6県合同展示商談会開催事業
東北6県が連携し、日産自動車向け(9/9～10)、ケーヒン向け(10/8)、トヨタグループ向け(10/27～28)、など合同で展示商談会を開催するもの。
- 県単独展示商談会開催事業
県単独でデンソー向けの展示商談会を開催(7/8、県内企業27社出展、デンソー関係者695人来場)
- OB人材活用事業
自動車産業特別支援プロジェクトアドバイザーを配置し、県内企業を定期的に訪問して情報交換や各種相談に応じるもの。

②レベルアップ支援

企業の強み・弱みを明確にして新技術や商品の開発力を磨くほか生産現場改善を支援する。
(新技術・新商品の開発を推進しマッチングにつなぐ)

- 自動車部品・機能構造研修会開催事業
県内企業を対象に自動車部品の分解研修を行い、自動車部品やその構造について理解を深めるもの。
- 企業力向上支援事業
企業支援シートに基づく企業のグループ研修、人材バンクとして登録された専門人材の派遣などにより、県内企業の開発型企業への成長を計画的に支援するもの。
また、進出企業等の講師と地元企業が勉強や意見交換を行うセミナーを開催する。
- 生産現場改善支援事業
生産現場改善支援担当の自動車産業特別支援プロジェクトアドバイザーが工程改善などの現場指導を行うほか、平成22年度は新たにセントラル自動車社員を活用し、県内企業に対する、より高度な工程改善などの現場指導を行うもの。
- みやぎカーインテリジェント人材育成センター事業
地元学生や企業の若手技術者向けにカーエレクトロニクス研修を行うもの。

③参入支援

自動車関連産業への参入を目指す企業に商習慣や心構え等の情報提供、県の支援策等を紹介する。

- 自動車関連産業新規参入セミナー
自動車関連産業への参入を目指す企業を対象に基本的な知識を学ぶセミナーを開催するもの。
- 自動車関連産業新規参入支援事業
参入支援担当のアドバイザーにより自動車関連産業への参入を目指す企業の相談に応じるとともに、事業コーディネーターを産振機構に配置し県内企業が持つ独自技術に関するコーディネートを行う。
- 応用技術提案事業
他産業有力企業の技術を自動車産業に応用し、競争力強化を図るもの。

